

調布ゆかりのスペシャリスト6人が熱く語りあった「Chofu Talks」開催

8月13日(日)12時から、調布青年会議所(長谷公人理事長)主催の「Chofu Talks」が調布市グリーンホール小ホールで開催された。調布ゆかりの6人のスペシャリストが調布の魅力やポテンシャル、街づくりにユニークな提案をするというイベントで約200人の市民が参加した。まず長谷理事長が開会挨拶、続いてプロデューサー役のまっちんぐ委員会の西村哲佑委員長が「皆さんとの交流会もありますから楽しんで下さい」と語り、場を盛り上げた。

最初のトークはもつ焼き「い志井」グループ元代表の石井満氏。「駅前広場にメリーゴーランドを作りましょう。そうすれば人が来ます」と、大胆な提案で会場を沸かす。ネットの「ちょうふ通信」いさみ編集局長は「自転車で取材していると新しい道やお店を発見。街の魅力は探せばいくらでもあります」と取材体験からの発言、「1階づくりはまちづくり」と提唱する起業家の田中元子グランドレベル社長は「小さくていいから、市内に私設公民館的な場所をつくりたい」と提案、調布を拠点にしてカレーヒーローを目指す超辛グランマサラーは「映画を作りたいので、市内にDVの編集や録音などの出来るルームを作ってほしい」と訴える。猿田彦珈琲の大塚朝之代表取締役は「調布リトルリーグで野球をしていたので、あの頃の大志を忘れずにコーヒー業界で味にこだわり世界のトップを目指す」との希望を語る。最後にFC東京クラブコミュニケーターの石川直宏氏が「調布が燃えれば、味スタが燃えます。サッカーで人との交流を深め、街を活気にします」と締めくくった。2部の交流会ではテーブルが用意され、登壇者と市民がプレゼンについての話題を深めた。参加者は「有意義なイベント。行政も耳を傾けて欲しい」と口を揃えていた。(大泉 清)

ラグビーライブビューイング開催される

8月5日、調布駅前のイタリアンレストラン Barry's(オーナーが元ラグーマン)で、ラグビーワールドカップ2023フランス大会に向けての国内最後のテストマッチ、日本対フィジー代表戦のライブビューイングが行われた。東芝ブルーパス東京の徳永祥堯選手と松永拓朗選手が試合を見ながら選手ならではの臨場感あふれる解説があった。残念ながら試合結果は、12対35で、日本代表は負けましたが、コロナ直前に行われたラグビーワールドカップ2019の調布でのファンゾーンやライブビューイングの興奮が蘇り会場は大変盛り上がった。日本代表、フランス大会に向けてがんばれ!



アクラブ調布出身の藤丸真世さん、50代の部デュエットで優勝

8月14日、鹿児島市で「世界マスターズ水泳」が開催された。アーティスティックスイミング50代の部デュエットで、調布市にあるアクラブ調布出身、アテネオリンピック銀メダリストの藤丸真世(みちよ)(44歳)さんと、ソウルオリンピック銅メダリストの小谷未可子(56歳)さんが、金メダルを取った。出産・育児・仕事を乗り越え、二人合わせて100歳のコンビは、勇気と希望を与えてくれた。おめでとう!

【FC 東京応援記】

8月26日国立競技場で行われた神戸戦。観衆48,634人。ネットで注目の新世代シンガー yama のライブ、東京オリンピックスケートボード金メダル堀米選手の来場、もはや国立の定番となった花火、なにより後半AT13分にもなる白熱の真っ向勝負。エンターテイメント満載の試合でした。でも勝てなかった。2-2の引分。PKは仕方ない。でも、後半AT10分にアダのゴールで抜け出したのに、勝てなかった。普通、勝つよ。またもメ方の下手さが出た。時間の使い方も下手。ゴール前、全員が守っていたか?あ~あ、もったいない試合。(日比生)

ちょビット

No. 25



調布社協 インフォメーション

市民活動支援センターでは、地域で活動している団体の相談はもちろん、ボランティアをはじめ、何かやってみたいという個人の方の相談も受け付けています。

調布社協の広報誌「ふくしの窓9月号」では、センターや市内7カ所のボランティアコーナーの紹介に加え、実際に活躍している方の活動のきっかけや想いを特集していますので、ぜひご覧ください!皆さまのご相談をお待ちしています。

2023年9月 番組表



<調布市民放送局の番組を見ることができます>

◆ 姉妹都市木島平村のケーブルテレビ「ふう太ネット」で放送中！

調布 C A T C H J:COM 111chにて1日2回放送



テレビ番組	月	火	水	木	金	土	日
	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25	8:25 17:25
	1日	15日	16日	30日			

①第64回調布市郷土芸能祭ばやし保存大会
郷土芸能であるはやしを保存し、後継者を育成しようといわれています。当日は12組のはやし連が参加し、日頃の練習の成果を披露しました。

②「ICT 東京フォーラム2023」
今年のICT 東京フォーラムは、対面とオンラインのハイブリッド方式で開催されました。講演の後、デジタル化された回覧板や緊急連絡網を使ったアプリケーションを体験する参加者の様子を紹介します。

③リトルギャラリー:矢崎達則作品展 ~ようこそ、ぼくの星座の世界へ~
「星空」をテーマにした作品。夜空に瞬く星座たちが導く彩り豊かな世界をお楽しみください。

①調布国際音楽祭 フェスティバル・オーケストラ
毎年オーディションに合格した若手演奏家と国際的に活躍するソリスト・首席奏者が集まって結成されるフェスティバル・オーケストラ。今年初めて調布国際音楽祭のフィナーレを飾りました。本番に向けたリハーサルの日々を追いました。




ラジオ	「調布わくわくステーション」(毎週月曜日、21時45分~22時00分)			
	調布 FM:83.8MHz HP からは、インタビューの様子を映像でご覧いただけます。どうぞお楽しみに！			
	月	放送日	内容	ご紹介
9月	4日(放送) 11日(再放送)	宮本苑生の『詩の世界』 中原道夫さんの詩の朗読	中原道夫詩集『薔薇を着に』から「信号」、「薔薇を着に」、「雪の朝」から「酒宴」、「もし」、「空」から「少年」、「ぶら下がり」、「竹とんぼ」の朗読をお届けします。	朗読:峯田里香子
	18日(放送) 25日(再放送)	ゲスト:神原颯大さん (作曲家、ピアニスト)	調布在住の作曲家でピアニストの神原さんに生い立ちから、20代にして、オペラの楽曲担当などの現在の活動について伺いました。	インタビュアー:柴田紀恵子

新型コロナウイルスの影響で、家で過ごされている方、この機会に地域の情報を見ませんか！
インターネットで、いつでもすべての番組を見ること・聴くことができます。👉調布市民放送局で検索


http://chofu-catch.or.jp/ (公式HP)
(すべての番組2015年~現在まで)

http://chofu-catch.sakura.ne.jp/ (アーカイブサイト)
(すべての番組2004年4月~2015年3月)

https://www.facebook.com/chofubroadcast (フェイスブック支局) (2015年~)






【公式HP】
【アーカイブサイト】
【フェイスブック支局】



**市役所職員をかたる電話が多い
還付金詐欺の電話だから注意**

市役所職員をかたる者からのウソの電話が多くかかっている。「累積医療費あります」「どこの銀行を使っていますか？」などとかたり、ATMの操作を指示。
調布警察署(電話042-488-0110)では「還付金とATM操作の電話は還付金詐欺です。ATMでは還付金は戻りません」と注意喚起。



**関東大震災から100年
9月5日(火)まで防災週間**

9月1日は甚大な被害をもたらした関東大震災から100年です。東京消防庁では8月30日~9月5日までを防災週間と定めています。
調布消防署(電話042-486-0119)では「緊急地震速報を受けたり地震の揺れを感じたら、丈夫なテーブルの下に隠れるなどまず身の安全を最優先に」と呼び掛け。

<ご意見・ご感想をお待ちしています> 同合わせ先 <http://chofu-catch.or.jp/contact> ☎ 090-5576-1429
郵便 〒182-0022 調布市国領町 2-5-15、調布市民プラザあくろす 2階 市民活動支援センター1気付
【編集・発行】NPO 法人調布市民放送局 (事務所)〒182-0035 調布市上石原 1-48-14